

学習成果を把握（測定）する方法

	時期	方法	学習成果・学位授与方針との関連
法学部 (国際政治学科)	初年次教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際政治への案内の履修と試験による成績評価 ・ Overseas Study Program(OSP)の事前授業と研修中の学習状況と成績評価 ・ Intensive English の履修と成績評価 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際政治についての基礎的な知識の修得と幅広い教養の涵養 (DP1) ・ 実践的な英語力を含む語学力と異文化理解の習得 (DP3)
	基礎教育段階	<ul style="list-style-type: none"> ・ 戦後国際関係史、国際政治学入門、国際政治の理論と現実、国際協力論 I・II、政治学入門 I・II、国際政治学特講 I・II、比較政治論 I・II、EU の政治と社会 I・II、東欧の政治と社会 I・II、ヨーロッパ統合史、ヨーロッパ統合論、中東の政治と社会 I・II、旧ソ連諸国の政治と社会 I・II、ユーラシアの民族と政治 I・II、アフリカの政治と社会 I・II、ラテンアメリカの政治と社会 I・II、グローバル・ガバナンス、国際公共政策 I・II、日本政治思想史 I・II、ヨーロッパ政治思想史 I・II、行政学 I・II、自治体論、自治体政策論、都市政策、まちづくり論、国際社会の法 I・II、市民社会の法 I・II、経済原論 I・II、協同組合論の履修と試験等による成績評価・単位修得状況・海外留学先大学で履修した単位の認定 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際政治の理論的な分析枠組みと体系的な専門知識の習得 (DP1) ・ 国際政治学の領域を超えた幅広い教養と学識の獲得 (DP1) ・ 地球規模問題群やアジア地域の諸問題に対する観察力と分析力、さらには積極的に行動する地球市民意識の醸成 (DP2)
	専門教育段階	<p>【アジア国際政治コース】</p> <p>アジア国際政治概論、朝鮮半島の政治と社会 I・II、台湾の政治と社会 I・II、中国の政治と社会 I・II、東南アジアの政治と社会 I・II、オセアニアの政治と社会 I・II、北アメリカの政治と社会、日本の政治と社会 I・II、アメリカ外交史 I・II、アメリカ政治史 I・II、日本政治論 I・II、中国の政治と外交 I・II、ロシアの政治と外交 I・II、ヨーロッパ国際関係史 I・II、日本外交史 I・II、アジア比較政治論 I・II、日中関係論、日台関係論、の履修と試験等による成績評価</p> <p>【グローバル・ガバナンスコース】</p> <p>国際機構論 I・II、政治構造論 I・II、平和・軍事研究 I・II、国際 NGO 論 I・II、ジェンダー論 I・II、国際文化交流 I・II、地球環境論 I・II、比較福祉国家 I・II、国際経済論 I・II、グローバル・ビジネス論 I・II、国際環境法 I・II、経済外交論 I・II、国際政治経済学 I・II、</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ グローバル時代に活躍するのに必要な国際政治学の領域を超えた幅広い教養と学識の獲得 (DP1) ・ 地球規模問題群やアジア地域の諸問題に対する観察力と分析力、さらには積極的に行動する地球市民意識の醸成 (DP2) ・ 実践的な英語力を含む語学力と異文化理解力の習得 (DP3) ・ 演習や選択科目である卒業論文、リサーチペーパー等の執筆を通じて、構想力・独創性・主体性・コミュニケーション能力の向上 (DP4)

	<p>現代イスラム世界論、グローバル課題と NGOI・II、の履修と試験などによる成績評価・International Politics、Global Governance、Japanese Politics、Essay Writing、プレゼンテーション、Debate、海外メディア分析実習、Global Internship、Global InternshipI・II、Negotiation and Mediation Communication Skills、国際政治ワークショップ、グローバル政治経済特別セミナーの履修と試験等による成績評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の書き方セミナー ・外交総合講座、国際協力講座 ・演習 ・海外留学先大学で履修した単位の認定 	
卒業時	<ul style="list-style-type: none"> ・単位取得状況 ・進路状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル時代に活躍するために必要な国際政治学の領域を超えた幅広い教養と学識の獲得 (DP1) ・地球規模問題群やアジア地域の諸問題に対する観察力と分析力、さらには積極的に行動する地球市民意識の醸成 (DP2) ・実践的な英語力を含む語学力と異文化理解力の習得 (DP3) ・構想力・独創性・主体性・コミュニケーション能力の獲得 (DP4)